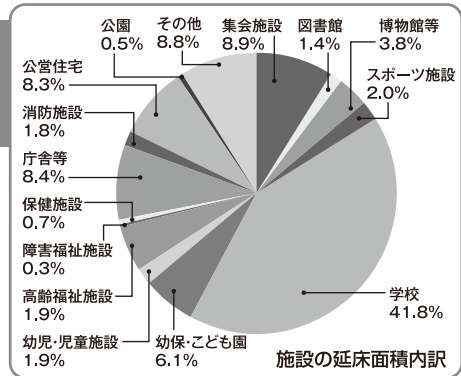


～公共施設のあり方を市民の皆さんとともに考えます～
公共施設の現状と課題をお知らせします

○ 人口動態、財政状況、保有施設編 ○

① 高浜市が保有する公共施設は
 どんな状況なの？

総延床面積は約12.6万㎡で、面積の割合は学校、幼稚園、保育園などを含めた年少向け施設が全体の50%となっています。また、公共施設全体の約43%が築30年以上を経過し、公共施設全体の約9%が耐震化未実施の建物となっています。



② 高浜市の人口はどんな予測になるの？

総人口、世帯数は共に増加傾向にあり、今後も人口の増加が予測されます。一方で児童生徒数は横ばい傾向であるため、今後は少子高齢化が進むことが予測されます。また小学校区によって、人口増減の傾向が異なるという予測もされています。



③ 公共施設の建設や修繕の費用はどんな状況なの？

本市の財政状況は、平成20年のリーマンショックに端を発する世界的な経済危機の影響から、歳入・歳出ともに厳しい財政状況にあります。そのような中、道路、橋梁、公共施設などの建設や修繕にかかる「投資的経費」は抑制され続けており、平成22年度の投資的経費の割合は、近隣5市の中で最も低い2.8%となっています。

④ 今後施設の建て替えや改修をする場合の費用はどのくらいなの？

今後40年間ですべての施設に対して建て替えおよび大規模改修を行うと、合計で約522.5億円もの費用が必要になるという試算が出ています。これを1年あたりに換算すると約13.1億円が必要になる計算になり、これは現在の投資的経費の約5倍の予算に相当します。

◎これらの情報については「高浜市公共施設マネジメント白書 1章、2章」に、詳しい解説を掲載しています。白書は市公式ホームページからダウンロードするか、または経営戦略グループまで問い合わせてください。

高浜市公共施設あり方検討委員会を開催します

- 公共施設の抱える課題に対して、今後のあり方の全体方針を検討するため、学識経験者および市民により構成された「高浜市公共施設あり方検討委員会」を設置しました。
- 委員会は公開で行い、傍聴することも可能です。



第3回高浜市公共施設あり方検討委員会

と き 12月16日(日) 午後1時30分～
 と ころ 高浜市役所第2会議室(4階)

問合せ先 市役所経営戦略グループ ☎52-1111(内線375)